

| | | |
|--------|---|---|
| 2016年度 | | |
| 日 | 本 | 史 |
| (問題) | | |

〈H28100018〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、試験開始後、氏名欄に氏名を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) マーク欄には、はっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

| | | | |
|---------|------|------|------|
| マークする時 | ● 良い | ⊗ 悪い | ○ 悪い |
| マークを消す時 | ○ 良い | ⊗ 悪い | ○ 悪い |

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の【史料】(一部改変)を読み、問1～8に答えよ。

【史料】

(1) 六波羅殿の御一家の君達といひてしかば、花族も榮耀も面をむかへ肩をならぶる人なし。されば入道相国の小舅、平大納言時忠卿ののたまひけるは、「此一門にあらざらむ人は皆人非人なるべし」とぞのたまひける。かゝりしかば、いかなる人も相構て其の縁にむすほゝれむとぞしける。衣文のかきやう、烏帽子のためやうよりはじめて、何事も六波羅様といひてげれば、一天四海の人皆是をまなぶ。

吾身の榮花を極るのみならず、一門共に繁昌して、嫡子重盛、内大臣の左大将、次男宗盛、中納言の右大将、三男知盛、三位中将、嫡孫維盛、四位少将、惣じて一門の⁽²⁾公卿十六人、殿上人三十余人、⁽³⁾諸国の受領、衛府、諸司、都合六十余人なり。世には又人なくぞみえられける。

其外御娘八人おはしき。皆とりどりに、幸ひ給へり。一人は桜町の中納言成範卿の北の方、一人は⁽⁴⁾后にたゝせ給ふ。王子御誕生ありて、皇太子にたち、位につかせ給しかば、院号かうぶらせ給て⁽⁵⁾建礼門院とぞ申ける。入道相国の御娘なるうへ、天下の国母にてましましければ、とかう申に及ばず。一人は六条の摂政殿の北政所、一人は普賢寺殿の北政所、一人は冷泉大納言隆房卿の北方、一人は七条修理大夫信隆卿に相具し給へり。又安芸国嚴島の内侍が腹に一人おはせしは、⁽⁶⁾後白河法皇へ参らせ給て、女御のやうでぞましましける。其外九条院の雑仕常葉が腹に一人。

日本秋津嶋は纔に⁽⁷⁾六十六箇国、平家知行の国三十余箇国、既に半国にこえたり。其外庄園田畠いくらといふ数を知らず。綺羅充満して、堂上花の如し。軒騎群集して、門前市をなす。

問1 下線部(1)に関する説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 父は平正盛である。
- ロ 保元の乱に際して、天皇方の武士として動員された。
- ハ 平治の乱に際して、藤原信頼や源義朝を滅ぼした。
- ニ 平等院鳳凰堂を建てた。
- ホ 太政大臣となった。

問2 下線部(2)に関する説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 内大臣は令外官である。
- ロ 中納言は令外官である。
- ハ 左大将、右大将、中将、少将は衛門府の官職である。
- ニ 平重盛は保元・平治の乱で活躍した。
- ホ 平維盛は、壇ノ浦で平家の大将として戦った。

問3 下線部(3)に関する説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 公卿は、大臣・大中納言・参議、三位以上の者を指す。
- ロ 公卿は、上達部ともいう。
- ハ 太政大臣は、適任者がいなければ、置かれなかった。
- ニ 殿上人は、四位・五位の官人を指す。
- ホ 殿上人は、宮殿への出入りを許された者のことである。

問4 下線部(4)は次のどの天皇の後か。1人選べ。

- イ 鳥羽天皇 ロ 安徳天皇 ハ 後白河天皇 ニ 高倉天皇 ホ 二条天皇

問5 下線部(5)は次の誰か。1人選べ。

- イ 平徳子 ロ 平時子 ハ 平盛子 ニ 平滋子 ホ 平明子

問6 下線部(6)に関する次の説明のうち、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 『梁塵秘抄』を撰んだ。
- ロ 崇徳上皇を配流した。
- ハ 皇子以仁王は平氏打倒を図った。
- ニ 八条院領を皇女に伝えた。
- ホ 蓮華王院を建てさせた。

問7 下線部(7)に関連して、平安時代には66国2島といわれた。その2島が属した行政区画は次のうちどれか。1つ選べ。

- イ 東海道 ロ 西海道 ハ 山陰道 ニ 北陸道 ホ 山陽道

問8 この【史料】に関する説明として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 平家の興亡が記されている。
- ロ 慈鎮の作である。
- ハ 軍記物語に属する。
- ニ 琵琶法師が語り継いだ。
- ホ 鎌倉時代前期の作である。

II 次の文章を読み、問1～8に答えよ。

14世紀に入ってから、日本と中国大陸との関係は貿易を中心に新たな展開をみせた。日本は衰退する元と国交を結ばないまま、非公式な貿易関係を維持した。⁽¹⁾しかし、漢民族の統治を回復した明は1368年に建国すると、日本を含む東アジア地域を中華秩序のなかに組み入れるべく、周辺諸国に通交を求め、室町幕府もこれを受け入れた。日本は明から銅銭や生糸などを輸入する一方、武具や硫黄などを明に輸出した。日明関係にならって、1392年に建国した朝鮮も日本との通交を求めたので、日本は朝鮮との貿易も進めていった。⁽²⁾活発な貿易関係は東アジア地域の都市と港に活気をもたらした。⁽³⁾⁽⁴⁾

このように、明、日本、朝鮮は東アジア交易圏の主役であったが、1429年に建国された琉球王国も、東南アジアを含めた広域の交易圏の形成と拡大に一翼を担った。⁽⁵⁾国際港として成長した那覇には、各国の特産品が大量に流れ込み、琉球王国の繁栄を支えた。

交易の拡大にともなう人の移動も活発であった。北方では、人びとは本州から北海道の南部に進出し、港や館を中心に新しい生活を作り上げていった。道南十二館の1つ、**A**から出土した14世紀末から15世紀初め頃の大量の中国銭が、この地域の繁栄を物語っている。

室町時代の文化は後世に大きな足跡を残した。日明貿易が拡大するなかで、美術は中国大陸の影響を受けた。例えば、画僧として知られる**B**は宋元画に学び、「瓢鮎図」を描いた。また、禅の精神を反映したこの時代の建築や庭園は、後世、日本文化の精髓と称される要素が数多く組み込まれている。⁽⁶⁾

問1 下線部(1)に関する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 鎌倉幕府は建長寺を創建する資金を調達するために、元に船を派遣した。
- ロ 足利義満は天龍寺建立の資金を調達するために、明に船を派遣した。
- ハ 將軍から明の皇帝におくる公文書には「日本国王臣源」と署名された。
- ニ 朝貢形式の貿易では、運搬費も明が負担した。
- ホ 足利義持の時代に、朝貢形式の貿易は一時中断した。

問2 下線部(2)に関連して、古代から室町中期までの外交文書などを集めた『善隣国宝記』の編著者は誰か。1人選べ。

- イ 絶海中津 口 雪村友梅 ハ 瑞溪周鳳 ニ 中巖円月 ホ 義堂周信

問3 下線部(3)に関連する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 日朝貿易には、守護・国人なども参加した。
口 応永年間、朝鮮は宗貞茂が日朝貿易に消極的だと判断し、対馬を襲撃した。
ハ 朝鮮は貿易船の制限を解除するために、宗氏と癸亥約条を結んだ。
ニ 室町幕府は高麗版大蔵経に強い関心を示した。
ホ 朝鮮からの綿布の流入は、日本人の衣生活に変革をもたらした。

問4 下線部(4)に関する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 漢城には貿易を行うための倭館が設けられた。
口 富山浦は日朝貿易のために開放された。
ハ 日本と明との朝貢貿易の港は、杭州に限定された。
ニ 堺では、豪商の合議によって市政が運営された。
ホ 日明貿易が盛んであった博多に会合衆が作られた。

問5 下線部(5)に関連する次の史料の説明として、不適切なものを2つ選べ。

① 洪熙元(1425)年、琉球国中山王尚巴志咨文
琉球国中山王、進貢の事のためにす。切照するに、本国は貢物希少なり。これがため、今正使浮那姑是等を遣わし、仁字号海船に坐駕し、磁器を装載して、貴国の出産の地面に前み往き、胡椒、蘇木等の貨を収買して回貨し、もつて大明の御前に進貢するに備えんとす。(中略)右、暹羅国に咨す。

- イ 下線部①は琉球が独自で年号を定めていたことを示している。
口 下線部②は後に三山を統一し、首里に王府を置いた。
ハ 下線部③は中国産と思われる。
ニ 下線部④は開封に首都を置いた。
ホ 下線部⑤は現在のタイである。

問6 **A** に該当するものはどれか。1つ選べ。

- イ 花沢館 口 比石館 ハ 穂内館 ニ 志苔館 ホ 茂別館

問7 **B** に該当する人物は誰か。1人選べ。

- イ 明兆 口 如拙 ハ 周文 ニ 黙庵 ホ 可翁

問8 下線部(6)に関する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 鹿苑寺金閣……現在の金閣は太平洋戦争後再建されたものである。
口 慈照寺銀閣……銀閣は三層の楼閣である。
ハ 慈照寺東求堂同仁斎……典型的な書院造として知られる。
ニ 天龍寺庭園……苔寺の異称をもつ回遊式庭園である。
ホ 大徳寺大仙院庭園……枯山水の代表的な庭園といわれる。

Ⅲ 次の【史料】(一部改変)を読み、問1～8に答えよ。

【史料】

- 一 伴天連門徒の儀は、其者の心次第たるべき事。
(1) 式百町二三千貫より上の者伴天連ニ成り候におゐてハ、公儀の御意を得奉り次第ニ成り申すべき事。
一 国郡又は在所を持ち候大名、其家中の者共、伴天連門徒ニ押付成し候事ハ、本願寺門徒の寺内を立しより、^{はなはだ}太然るべからざる義に候間、天下のさわりニ成るべく候条、其分別之無き者ハ御成敗を加へらるべく候事。
(2) 天正十五年六月十八日 御朱印
(5)

問1 下線部(1)に関連する記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 宗教改革を契機に、カトリックはアジアでの布教に力を入れるようになった。
ロ 【史料】の時期には国内のキリスト教信者は10万人を超えていたとされる。
ハ キリスト教の布教に際しては、日本の文化・習俗を尊重する方針が採られた。
ニ 九州に設置されたコレジオでは宣教師の養成も行われた。
ホ 【史料】の時期にはイエズス会に代わってフランシスコ会が日本で勢力を拡大していた。

問2 下線部(2)に関連して、キリシタン大名に関する記述のうち不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 高山右近は豊臣秀吉によってマニラに追放された。
ロ 有馬晴信ら3大名は少年使節をローマ教皇のもとに派遣した。
ハ 大村純忠は長崎を教会に寄進した。
ニ 小西行長は関ヶ原の戦いに参戦し、敗北後処刑された。
ホ 大友義鎮は豊前に横瀬浦を開き、キリスト教を布教させた。

問3 下線部(3)に関連する記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 顯如の呼びかけにより挙兵し、信長と戦った。
ロ 山城国では国人と手を結んで、守護富樫政親を打倒した。
ハ 越前を支配した一向一揆は、織田信長により滅ばされた。
ニ 豊臣秀吉はキリスト教徒が一向一揆のような勢力になることを警戒していた。
ホ 豊臣秀吉は石山本願寺跡地に大坂城を築城した。

問4 下線部(4)に該当する地名として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 天王寺 ロ 吉崎 ハ 金沢 ニ 富田林 ホ 宇治山田

問5 【史料】に関する説明として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 大名や上級武士らのキリスト教入信を許可制としている。
ロ 宣教師の国外追放を命じている。
ハ 大名らが家臣や領民にキリスト教入信を強制することを禁じている。
ニ 豊臣秀吉が九州平定に赴いた際に作成された。
ホ サン=フェリペ号事件が契機となって作成された。

問6 豊臣秀吉に関する次の出来事のうち、下線部(5)より後の時期のものはどれか。2つ選べ。

- イ 全国の大名に戦闘の停止を命じた。
- ロ 太政大臣に任じられた。
- ハ 聚楽第に後陽成天皇を迎えて歓待した。
- ニ 北条氏を滅亡させた。
- ホ 関白に任じられた。

問7 南蛮貿易に関する記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 南蛮貿易はキリスト教の布教と一体のものとして行われた。
- ロ スペイン人は薩摩に来航して日本との貿易を開始した。
- ハ 輸入印刷機を用いてローマ字版の日本古典が出版された。
- ニ 16世紀には国内の銀の産出が増大し、主要な輸出品となった。
- ホ 南蛮貿易の様子などを描いた南蛮屏風には西洋画の影響がみられる。

問8 次の引用のうち、【史料】と同一の法令に含まれるものはどれか。1つ選べ。

- イ 「黒船の儀ハ商売の事に候間、各別に候の条、年月を経、諸事売買いたすべき事」
- ロ 「其国郡の者を近付け門徒になし、神社仏閣を打破るの由、前代未聞に候」
- ハ 「伴天連、其知恵の法を以て、心ざし次第二禮那を持ち候と思召され候へハ、右の如く日域の仏法を相破る事曲事に候」
- ニ 「八宗九宗の儀候間、其主一人宛ハ心次第成るべき事」
- ホ 「日本ハ神国たる処、きりしたん国より邪法を授け候儀、^{はなはだ}太以て然るべからず候事」

IV 次の【史料】(一部改変)を読み、問1～8に答えよ。

【史料】

本年二月例の通り日比谷に於て民衆の示威運動があつた。問題としては、減税問題などもあつたけれども主なるものは海軍取崩問題であつた。⁽¹⁾同じやうな事は昨年の二月にもあつた。昨年二月の方は今年よりは運動も激烈で、其結果到頭 **A** 公を内閣から追ひ出してつた。

勿論従来ととも、⁽²⁾民衆の判断と云ふものが、全く政治上に於て無視せられて居つた訳ではない。然しながら、問題解決の終局の帰着点と云ふものは、多くの場合に於て決して民衆にはなかつた。三月三日の『朝日新聞』には、「山本伯と **B** 」と題する一つの記事があつた。其書いて居る所によると、**B** では如何なる手段を以てしても政権を離れまいとする希望を持つて居る。然るに若し山本伯が辞職すると云ふ事になつたならば、⁽³⁾原敬氏が内閣を組織したと云ふ説もあるが、それでは宮中は勿論、貴族院や枢密院の辺が収まりが着くまい。此記事によつて見ても詰り、政権の帰着の問題になると、人民とか民衆とか云ふ事は一向に念頭においてなく、只貴族院や枢密院辺の通りがよければ夫でよいと云ふ事になる。斯くの如きは決して⁽⁴⁾立憲政治の健全なる発達ではない。

(吉野作造「民衆的示威運動を論ず」)

問1 【史料】の **A** に入る首相は誰か。1人選べ。

- イ 桂太郎 ロ 大隈重信 ハ 寺内正毅 ニ 清浦奎吾 ホ 西園寺公望

問2 【史料】の **B** に入る政党の正式名称は何か。1つ選べ。

- イ 立憲国民党 口 憲政本党 ハ 立憲同志会 ニ 憲政会 ホ 立憲政友会

問3 下線部(1)の運動とその経緯についての記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 首相の人選をめぐって、宮中と府中の別を乱すとの非難があった。
口 軍備拡張案却下に抗議した海軍大臣が辞任した。
ハ この運動の中心となった一人に犬養毅がいた。
ニ この運動の際には、群衆が議院を取り囲む騒ぎが起こった。
ホ この運動の後に山本権兵衛内閣が成立した。

問4 下線部(2)に関連して、大正期の社会運動についての記述として適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 山川均らによって全国水平社が設立された。
口 富山県の主婦たちから始まった米騒動によって、山本内閣は退陣に追い込まれた。
ハ 鈴木文治らによって友愛会が設立された。
ニ この【史料】が書かれた年に、日本における第1回メーデーが開催された。
ホ 杉山元治郎や賀川豊彦によって日本農民組合が設立された。

問5 後に成立した下線部(3)の内閣が掲げた政策として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 教育の改善整備
口 交通通信の整備拡充
ハ 産業及び通商貿易の振興
ニ 普通選挙の推進
ホ 国防の充実

問6 下線部(4)に関連して、以下①～④の出来事を年代順に正しく並べたものはどれか。1つ選べ。

- ① 美濃部達吉が『憲法講話』を刊行した。
② 吉野作造が「憲政の本義を説いて其有終の美を済すの途を論ず」を発表した。
③ 最初の本格的政党内閣といわれる原敬内閣が成立した。
④ 第二次護憲運動が起こった。
イ ①→②→③→④ 口 ①→③→②→④ ハ ②→①→③→④
ニ ②→③→④→① ホ ②→③→①→④

問7 大正から昭和初期の産業・市民生活についての記述として、適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 小学校就学率は、7割程度であった。
口 日本放送協会が設立された。
ハ 工業人口が農業人口を上回った。
ニ 東京で日本初の地下鉄が開業した。
ホ 東京の東急百貨店は、日本初のターミナルデパートとなった。

問8 次の人名と業績名の組み合わせのうち、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 田辺元——『カントの目的論』
口 津田左右吉——『神代史の研究』
ハ 八木秀次——K S 磁石鋼の発明
ニ 河合栄治郎——『ファシズム批判』
ホ 野呂栄太郎——『貧乏物語』

次の【史料1】【史料2】(いずれも一部改変)を読み、問1～8に答えよ。

【史料1】

- (1) 満州事変発生当初、出先軍部のあいだでは、独立国案はまだ具体的考慮に上っておらず、満州併合論が支配的であつた。それから三、(2)四カ月しか経たない昭和六年の暮れには、独立国家案はすでに関東軍の既定計画となつていた。
- (3) 満州国独立の結果、地理的つながりや民族的、経済的な不可分の関係からして、華北の問題が重要性をましたことは当然である。ことに張学良政権が京津を拠点に、反満活動に出つていたので、関東軍としても重大関心をいだかざるを得なかつた。北方ソ連との関係は幸い北鉄交渉などによって、小康を得ていたが、(4)華北の状況は久しく不明朗な様相をつづけていた。

【史料2】

多くの人と同じように、私も戦災に遭つた一人で、前の千駄谷の家も家財も自動車もみな焼けてしまった。そして多摩河畔の家で終戦を迎えた。こうなることは、かねて覚悟はしていたものの、その日その日の生活が非常に淋しい。

戦後の混とんたる世相の中で、私の内閣の仕事は山ほどあつた。中でも一番重要なものは(5)新しい憲法を起草することであつた。憲法の中に、未来永劫そのような戦争をしないようにし、政治のやり方を変えることにした。つまり戦争を放棄し、軍備を全廃して、(6)どこまでも民主主義に徹しなければならない。

問1 下線部(1)に関連して、満州事変前の国際情勢に関する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ アメリカがニューディール政策を推し進めた。
- ロ 日本はパリで不戦条約に調印した。
- ハ 日・米・英の補助艦制限を目的としたジュネーヴ軍縮会議が開かれた。
- ニ 日華関税協定が調印された。
- ホ イギリスはオタワ会議で本国と植民地間の特惠関税を設定した。

問2 下線部(2)に関連して、関東軍参謀石原莞爾の意見として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 今日ノ満蒙問題ナルモノハ、外交交渉ノ無力ヨリ生シ来リタルモノ。
- ロ 満蒙ノ農産ハ我國民ノ糧食問題ヲ解決スルニ足ル。
- ハ 満州ノ統治ハ、米國ノ協力ヲ得ルコトニヨリ、初メテ安定スヘシ。
- ニ 萍郷ノ鉄、鞍山ノ石炭等ハ、現下ニ於ケル我重工業ノ基礎ヲ確立スルニ足ル。
- ホ 満蒙ニ於ケル各種企業ハ我國現在ノ有識失業者ヲ救フヘシ。

問3 下線部(3)に関連して、日本が満州国を承認したときの日満議定書及びその付属文書の内容として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 満州国防衛のため、日本国軍は満州国内に駐屯する。
- ロ 日本国は満州国軍隊が必要とする各種施設に関し、極力援助を行う。
- ハ 満州国は、既設の鉄道、港湾等の管理を日本国、または日本国指定の機関に委託する。
- ニ 満州国の中央と地方の官署に日本人を任用する。
- ホ 満州国の国防及び治安維持に必要な経費は、日本が負担する。

問4 下線部(4)に関連して、満州事変後の動向についての記述として、適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 日本は北京・天津地区に軍隊を増強した。
- ロ 塘沽停戦協定により、日本軍が河北省東北部の治安維持に当たることになった。
- ハ 関東軍は華東に防共自治委員会を成立させた。
- ニ 日本政府は軍部の華北分離工作に同調した。
- ホ 日本軍は華北における国民政府の幣制改革に協力した。

問5 下線部(5)に関連して、日本国憲法制定についての記述として、不適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 日本政府はGHQの示唆で憲法問題調査委員会を設置した。
- ロ GHQは憲法問題調査委員会が作成した改正草案を採用しなかった。
- ハ マッカーサー草案は民間の憲法研究会の「憲法草案要綱」を参照した。
- ニ 第9条第2項で「前項の目的を達するため」との表現を入れたことで、自衛のための軍隊保持に含みを残した。
- ホ 日本は、国会の二院制を規定したマッカーサー草案を受け入れた。

問6 下線部(6)に関連して、終戦の年に成立した法律として適切なものはどれか。1つ選べ。

- イ 独占禁止法
- ロ 教育基本法
- ハ 労働組合法
- ニ 自作農創設特別措置法
- ホ 過度経済力集中排除法

問7 【史料1】【史料2】に関連する記述として、不適切なものはどれか。2つ選べ。

- イ 日中戦争が始まると、政府は巨額の軍事予算を編成した。
- ロ 第1次近衛内閣期に米の配給制が始まった。
- ハ 太平洋戦争が勃発した年に国民徴用令が出された。
- ニ 七・七禁令で、贅沢品の製造、販売が禁止された。
- ホ 終戦後、復員将兵と居留民からなる海外引揚者数は約630万人に上った。

問8 【史料2】の作者は誰か。1人選べ。

- イ 東久邇宮稔彦
- ロ 幣原喜重郎
- ハ 吉田茂
- ニ 片山哲
- ホ 芦田均

〔以下余白〕